

市民に  
わかりやすい  
施策の推進

市民参加  
と  
協働の推進

施策の重点化・  
庁内横断体制の  
強化と計画の見直し

# 03

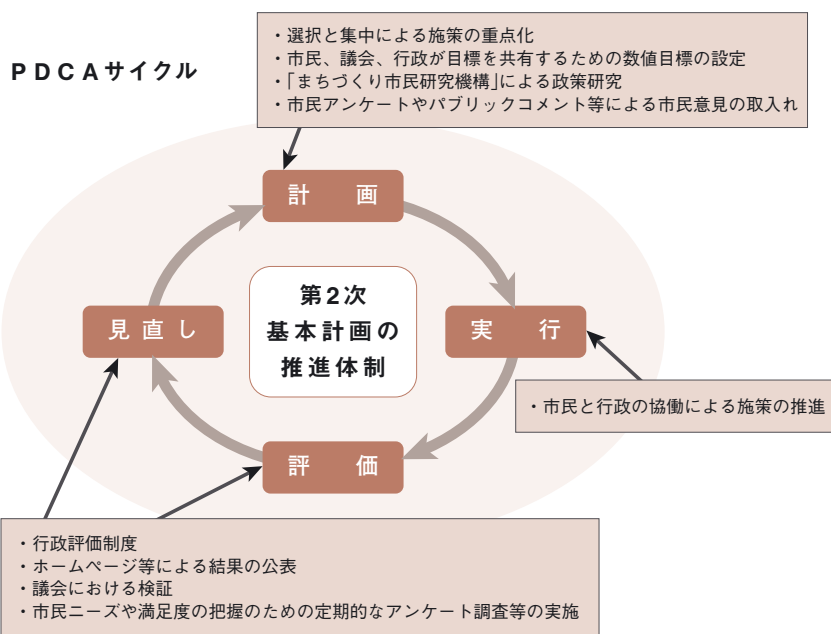
## 計画の推進体制

この計画を進めるにあたっては、PDCAサイクル手法の導入や重点プロジェクトごとの数値目標の設定など市民にわかりやすい施策の推進、市民と行政との協働を基本とします。また、行財政改革や金沢市中期財政計画と連動させ、施策の重点化、庁内横断体制での推進を図ります。

### 1 市民にわかりやすい施策の推進

#### 1 PDCAサイクル手法の導入

\*PDCAサイクル（Plan=計画、Do=実行、Check=評価、Action=見直し）  
とは、行政施策について、計画、実施、評価、見直しまでを一環して  
行い、さらにそれを次の計画に生かしていく手法



#### 2 数値目標の設定

重点プロジェクトごとに、具体的でわかりやすい数値目標を設定し、市民、議会と行政が目標を共有することで計画の進捗を管理していきます。

## 2 市民参加と協働の推進

1

### 協働推進条例に基づく市民参加と協働の推進

協働推進条例（「金沢市における市民参加及び協働の推進に関する条例」）の趣旨及び手続きに則り、市民参加と協働を推進します。

市民に  
わかりやすい  
施策の推進

市民参加  
と  
協働の推進

施策の重点化・  
庁内横断体制の  
強化と計画の見直し

2

### 金沢まちづくり市民研究機構の活用

市民が自主的に参加し、市民主体で都市政策を調査研究する「金沢まちづくり市民研究機構」の取り組みを本市の政策形成過程の中で積極的に活用していきます。

3

### 情報の積極的な提供及び公開

市民と情報を共有することによって、市民と行政が一体となって計画や施策を実施していくこととします。

4

### 市民アンケートによる定期的な市民ニーズの把握

数値目標の達成状況を定期的に発表するとともに、おおむね2年半に1回、市民ニーズや行政の取り組みに関する市民の満足度等を調査することとします。

## 3 施策の重点化、庁内横断体制の強化と計画の見直し

1

### 行財政改革の徹底、中期財政計画との連動

行政のスリム化、効率化など行財政改革に努めるとともに、計画の推進にあたっては、中期財政計画と連動させていきます。

2

### 選択と集中による施策の重点化

財政状況をはじめ、社会を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあることから、中期財政計画や行政評価の結果を広く公表し、市民の理解のもと、必要に応じて選択と集中による施策の重点化を図ります。

3

### 庁内横断体制による10の重点プロジェクトの推進

3つの目標を達成するため、第2次基本計画推進本部と庁内横断型のプロジェクトチームを設置し、全庁挙げて総合的、重層的に事業を推進します。また、各プロジェクト間、各種計画やプランとの連携、調整を図ります。

4

### 市民ニーズや社会情勢の変化に伴い5年目に計画の全面的な見直しを実施

計画の中間時点で見直しを行うことで、市民ニーズや社会情勢の変化に柔軟に対応していくこととします。